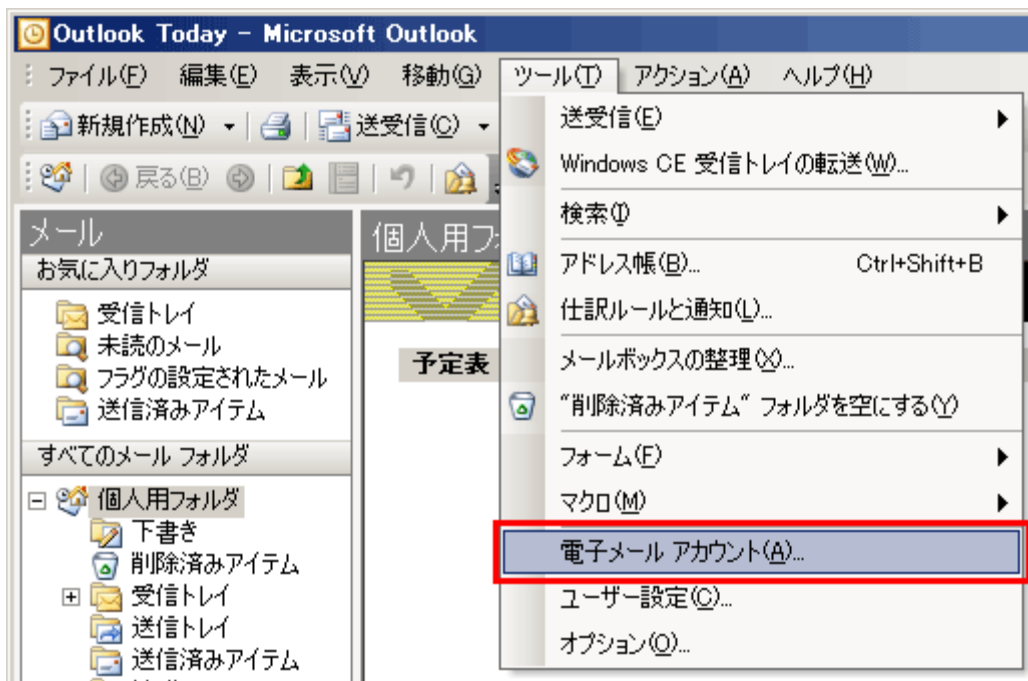
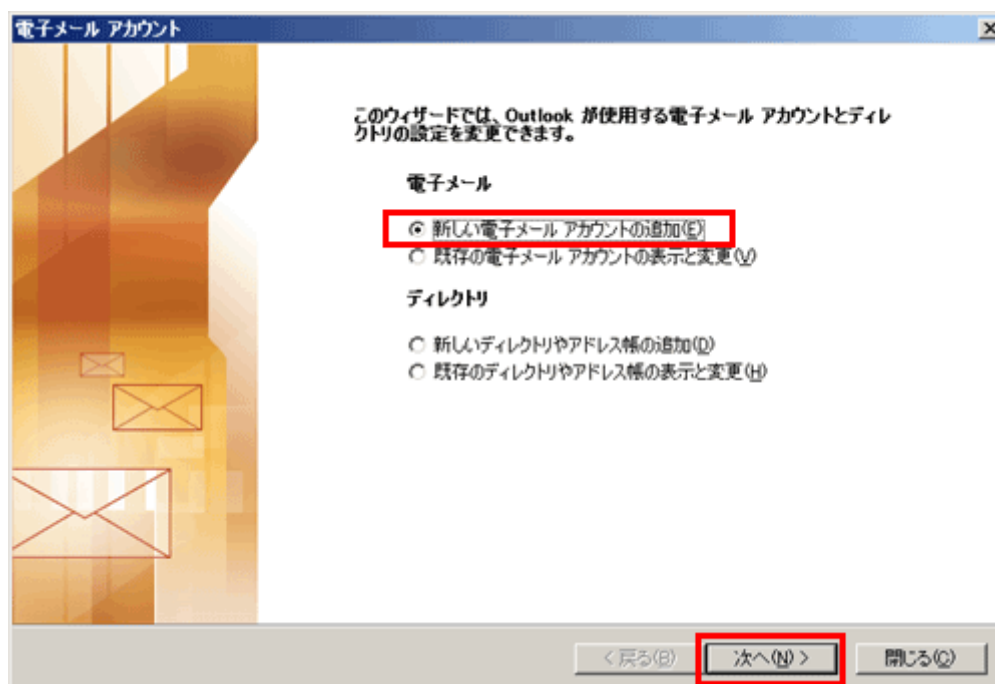


Outlook2003 (Windows 版) の設定

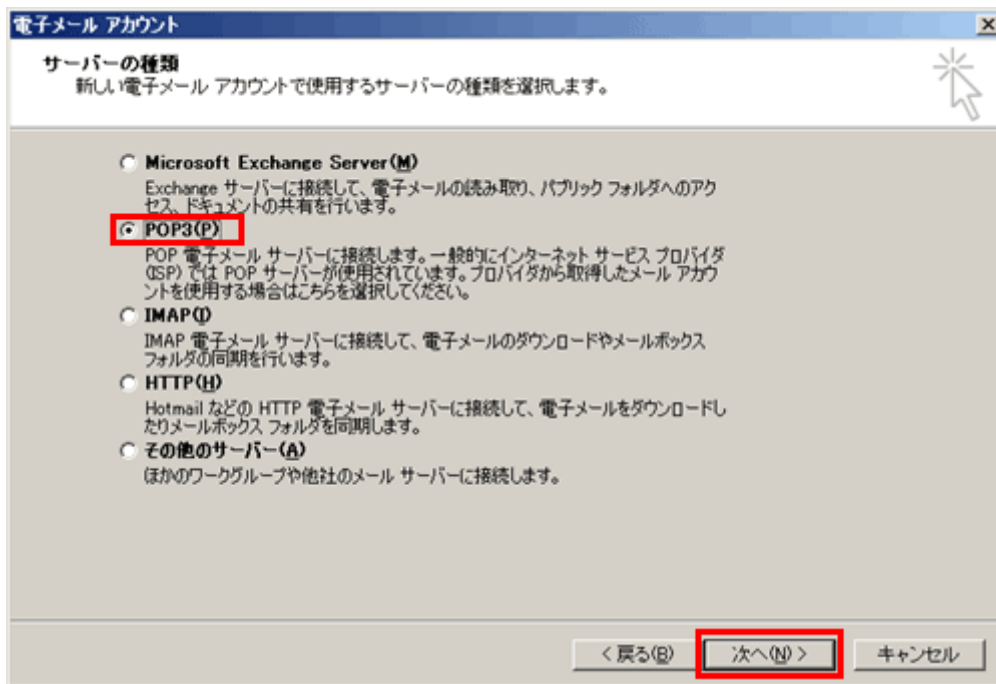
1 Outlook2003 を起動し、メニューバーの [ツール] から [電子メールアカウント] をクリックします。



2 [新しい電子メールアカウントの追加] を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



3 [POP3(P)] を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



4 [ユーザー情報]、[メールサーバーへのログオン情報]、[サーバー情報]を入力して[次へ] ボタンをクリックします。

【ユーザー情報】	
名前	メールの送信者として表示される名前です。
電子メールアドレス	作成したメールアドレスを入力します。
【メールサーバーへのログオン情報】	
アカウント名	メールアドレスを入力します。
パスワード	設定したパスワードを入力します。
【サーバー情報】	
受信メールサーバー (POP3)	電子メール設定一覧の受信メールサーバー (POP3)
送信メールサーバー (SMTP)	電子メール設定一覧の送信メールサーバー (SMTP)

電子メール アカウント

インターネット電子メールの設定 (POP3)
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報 名前(N): example 電子メール アドレス(E): example@example.jp	サーバー情報 受信メール サーバー (POP3)(O): 123.456.789.000 送信メール サーバー (SMTP)(O): 123.456.789.000
メール サーバーへのログイン情報 アカウント名(N): example@example.jp パスワード(P): [*****] <input checked="" type="checkbox"/> パスワードを保存する(B)	設定のテスト この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには「アカウント設定のテスト」をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。 <input type="button" value="アカウント設定のテスト(T)..."/>

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

注意

アカウント名はメールアドレスを入力します。



[完了] ボタンをクリックします。

電子メール アカウント

セットアップの完了

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。

< 戻る(B) **完了**

以上で設定完了です。


設定後、ご利用のメールが送信できなくなった場合は、P10 をご覧下さい。

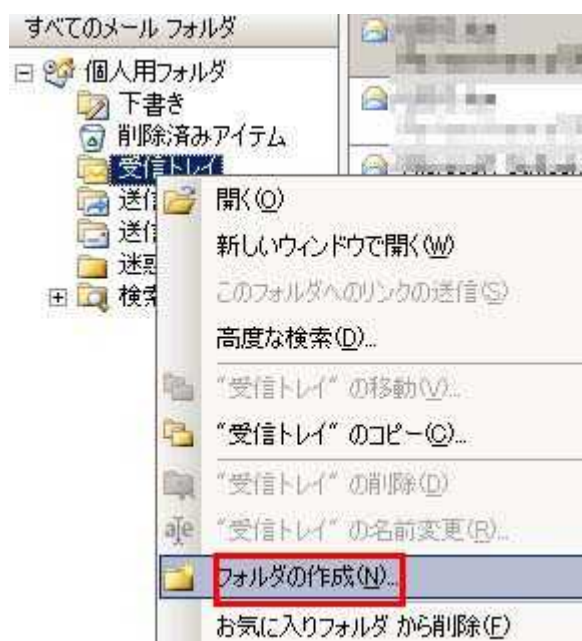
【スパムメール件名表示】のメールソフト設定方法

スパムメール件名表示は、スパムメールと判断されたメールの件名に[SPAM]という文字列を追記します。ここではメールの件名に[SPAM]の文字列が追記されたメールを判別し、受信時に自動的に特定のフォルダ (SPAM フォルダ) に振り分ける方法をご案内します。

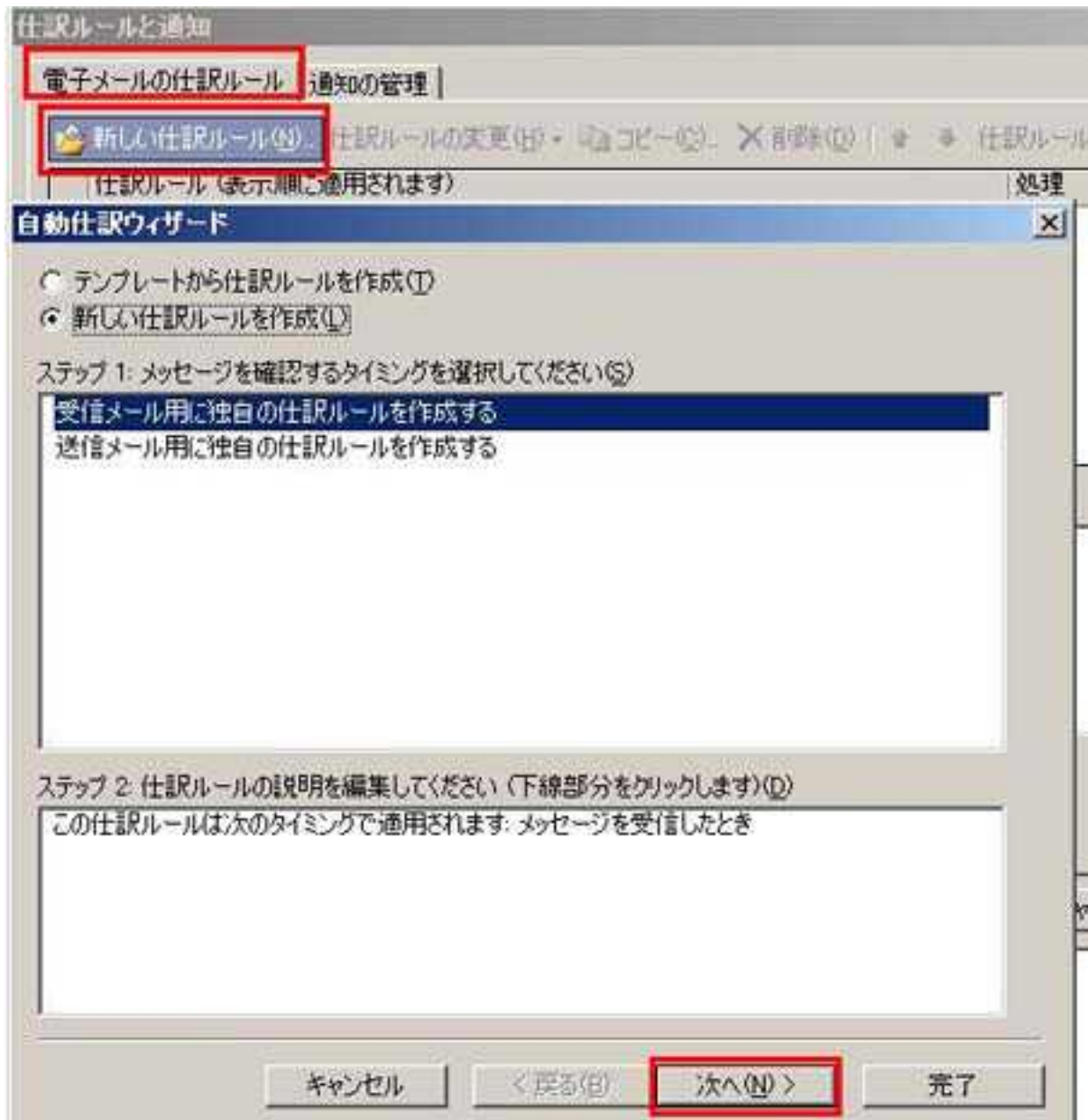
注意

スパムメールチェック機能の判定は、アイアンポートシステムズ株式会社提供の定義ファイルを基準としておりますが、完全なものではありません。場合によってはお客様にとってスパムメールではないメールを、スパムメールと誤判定してしまう可能性があります。そのためメールソフトで振り分けを行った際には、スパムメールの振り分け先としたフォルダは、必ず目視による確認を行ってください。

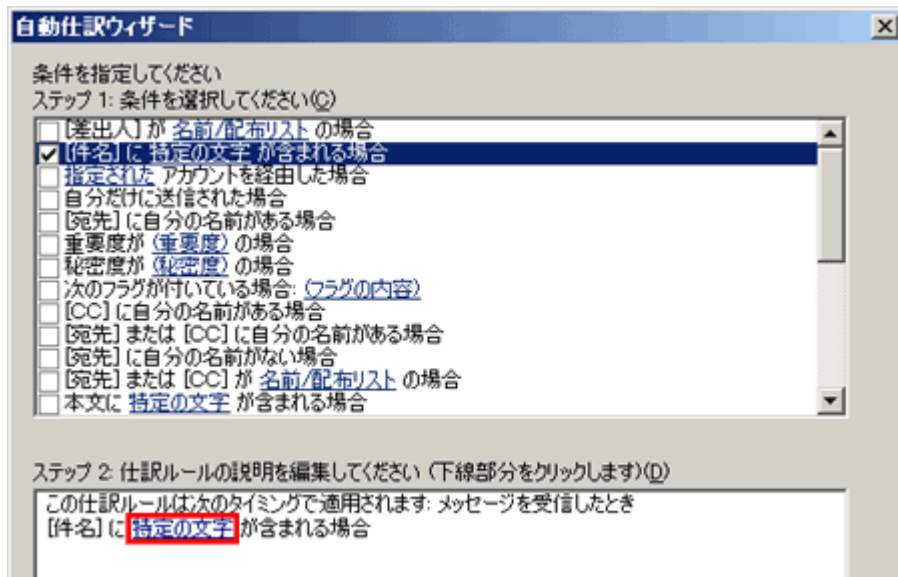
 Outlook2003 を起動し、【受信トレイ】をクリックします。青く反転したら右クリックし、「フォルダの作成」でスパムメールを振り分けるフォルダを作成します。今回は「SPAM」とします。



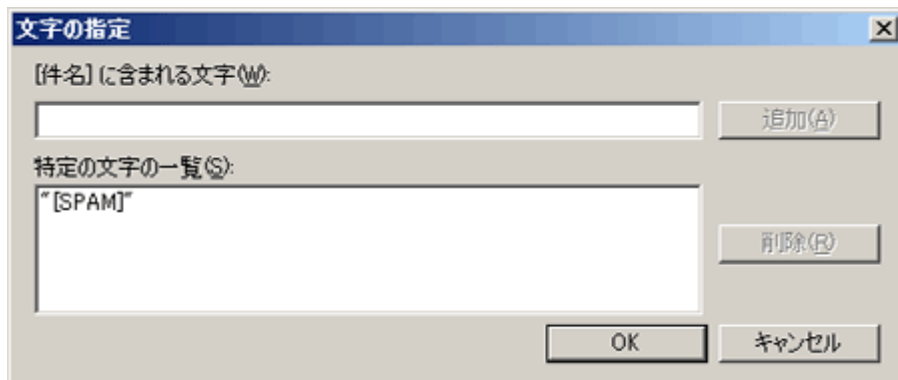
2 メニューバーの「ツール」から、「仕訳ルールと通知」を選択します。表示されたダイアログの「電子メールの仕訳ルール」タブの「新しい仕訳ルール」ボタンをクリックします。表示されたダイアログの「新しい仕訳ルールを作成」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



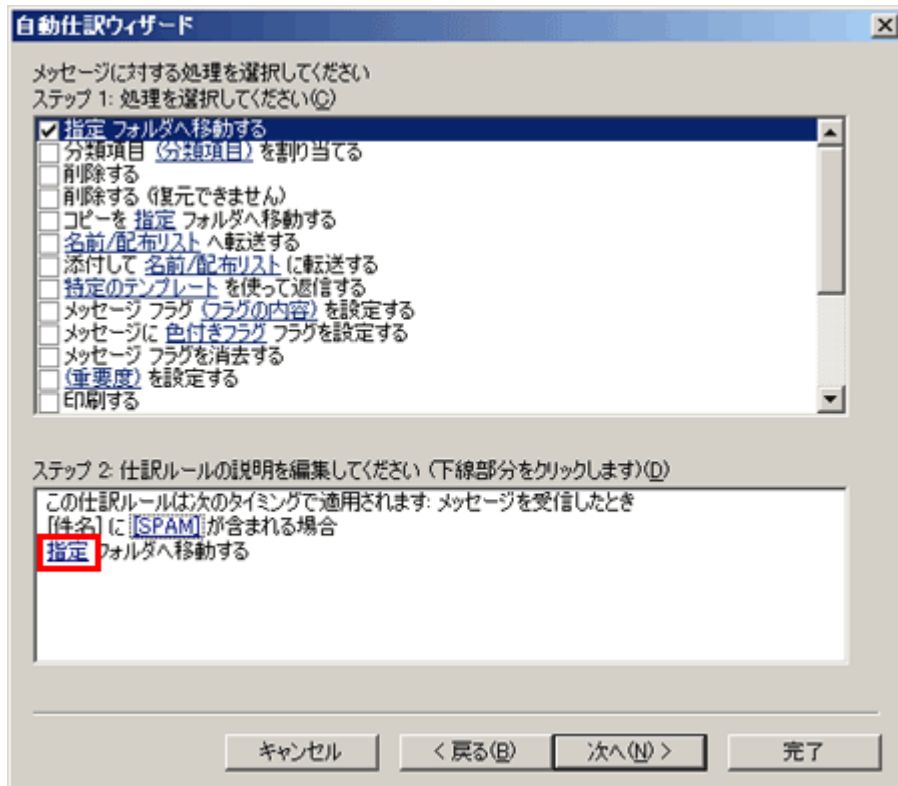
- 3 [ステップ 1 条件を選択してください]の中にある【件名に特定の文字が含まれる場合】をチェックします。
続けて【ステップ 2 仕訳ルールの説明を編集してください】で、【特定の文字】のリンクをクリックします。



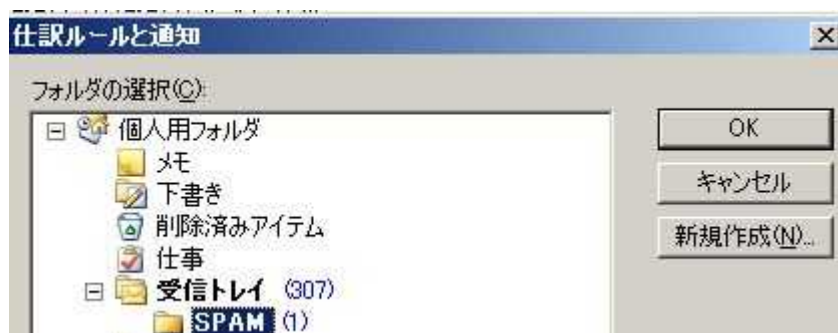
- 4 【文字の指定】の【件名に含まれる文字】に [SPAM] と入力し、【追加】ボタンをクリックします。
【特定の文字の一覧】に追加されていることを確認して、【OK】ボタンをクリックします。



5 今回は受信時に自動的に特定のフォルダ (SPAM フォルダ) に振り分けるように設定するので、【ステップ 1 処理を選択してください】の【指定フォルダへ移動する】にチェックを入れます。続けて【ステップ 2 仕訳ルールの説明を編集してください】で、【指定】のリンクをクリックします。



6 振り分け先の SPAM フォルダを【新規作成】から作成し、【SPAM】フォルダを選択、色を反転した状態で【OK】ボタンをクリックします。





【例外条件】では、そのまま何もチェックせず、【次へ】ボタンをクリックします。



最後に設定内容を確認します。【ステップ 1 仕訳ルールの名前を指定してください】はそのまま、【この仕訳ルールを有効にする】にチェックが入っていることを確認し、【完了】ボタンをクリックします。

ダイアログが切り替わったら【完了】ボタンをクリックします。




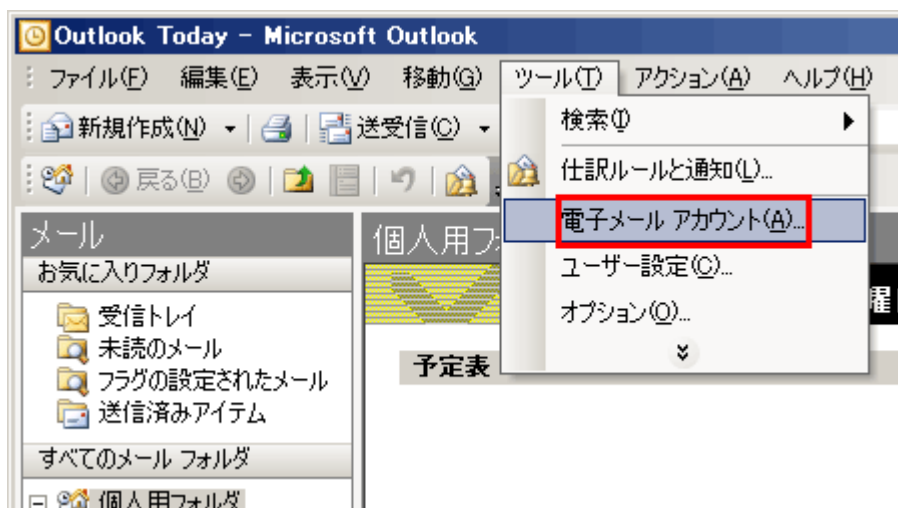
次回メール受信時より、スパムメールと判断されたメールが振分けられます。


メールが送信できなくなった場合の対応方法

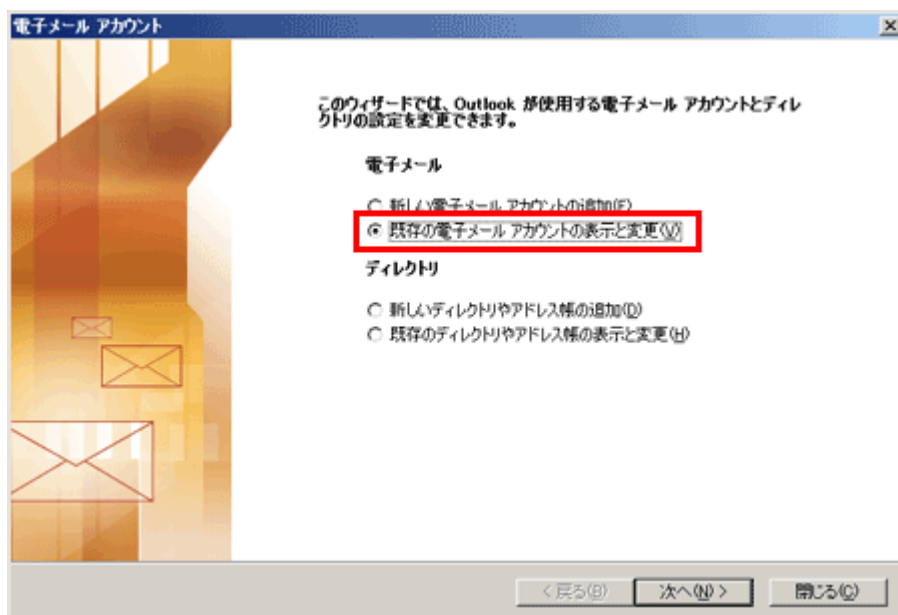
ご利用のメールが突然送信できなくなった場合は、ご利用のプロバイダ(インターネット接続事業者)側で不正なメール送信に対する対策(Outbound Port 25 Blocking)の影響を受けている可能性があります。

以下の手順に従って設定変更を行います。もし設定変更後も送信出来ない場合はお問合せ下さい。

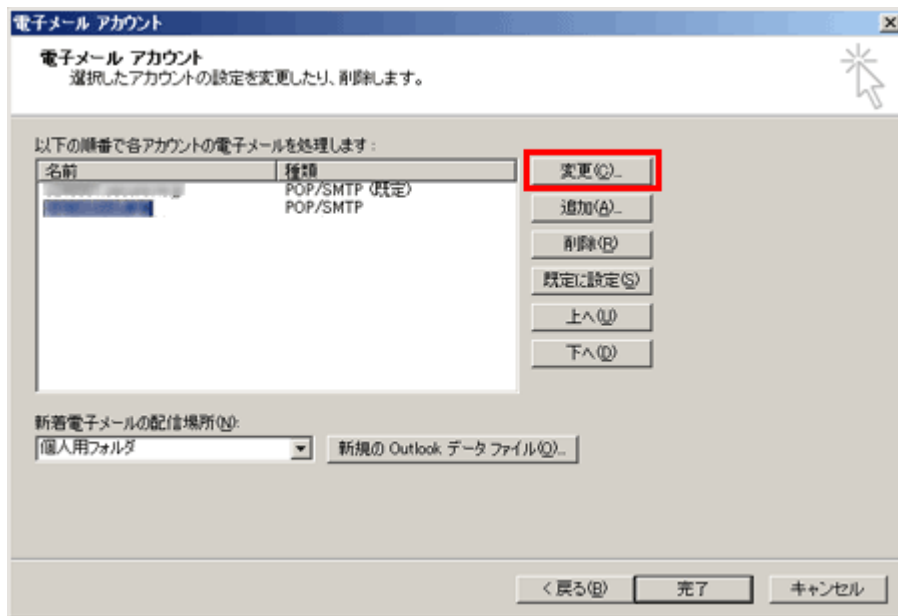
 [ツール] から [電子メールアカウント] を選択します。



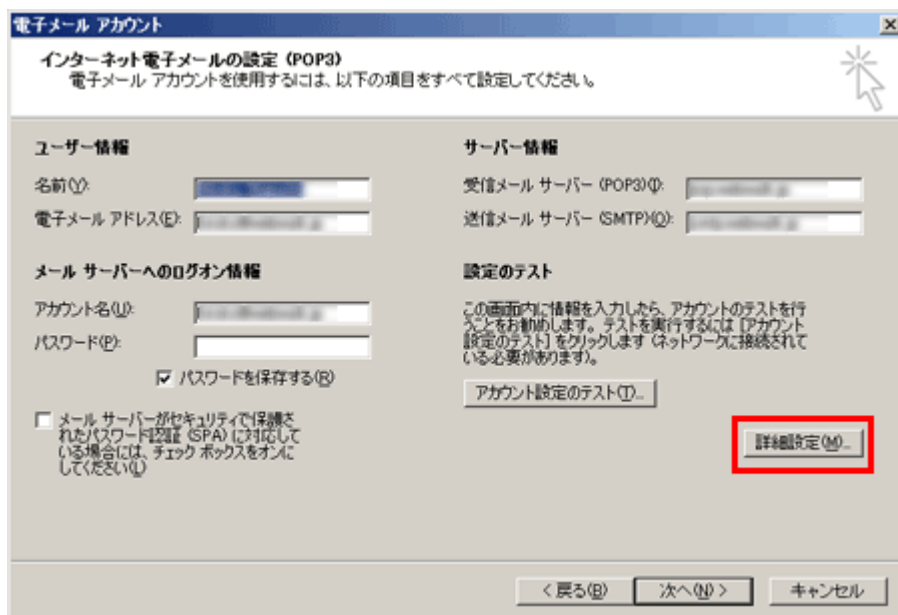
 [既存の電子メールアカウントの表示と変更] を選択し、[次へ] をクリックします。




3 メールアカウントを選択し、[変更] ボタンをクリックします。

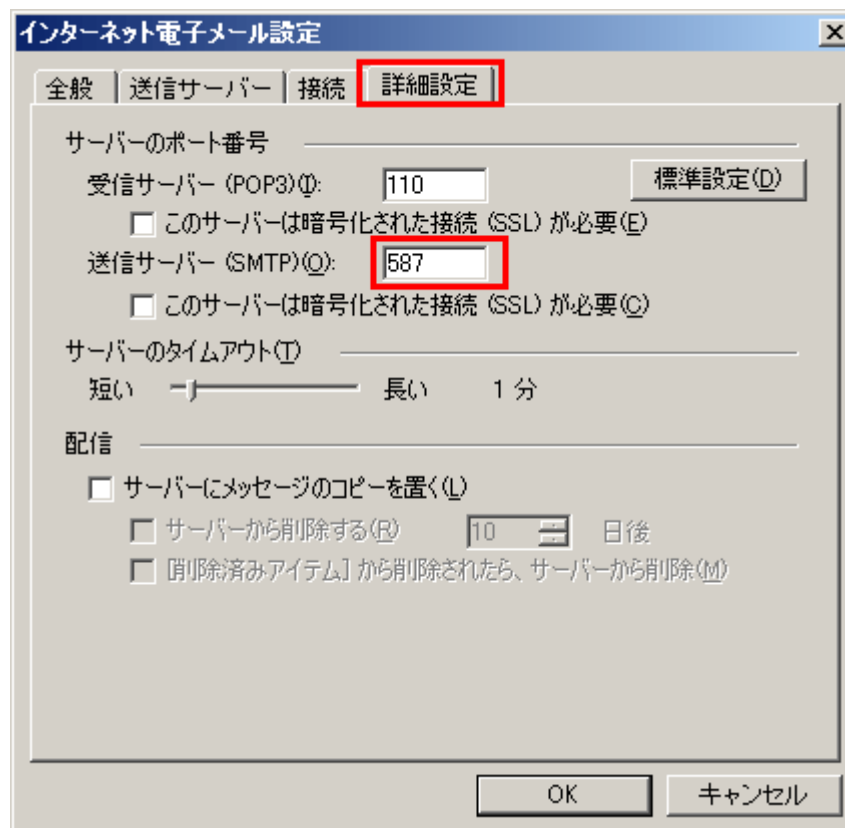


4 [詳細設定] ボタンをクリックします。



 表示されたダイアログの [詳細設定] タブを開き、[サーバーのポート番号] の [送信メール (SMTP)] を [587] に設定し、[OK] ボタンをクリックします。

通常、送信メール (SMTP) のポート設定部分は 25 となっています。



以上です。